

令和元年度

文部科学白書

大学入試改革の現状について
新型コロナウイルス感染症に関する対応について

第1部 特集

- 特集1 教育の情報化～GIGAスクール構想の実現に向けて～
- 特集2 ラグビーワールドカップ2019日本大会の軌跡とレガシー

第2部 文教・科学技術施策の動向と展開

- 第1章 教育再生の着実な推進
- 第2章 東日本大震災からの復興・創生の進展
- 第3章 生涯学習社会の実現
- 第4章 初等中等教育の充実
- 第5章 高等教育の充実
- 第6章 私立学校の振興
- 第7章 科学技術・学術政策の総合的推進
- 第8章 スポーツ立国の実現
- 第9章 文化芸術立国の実現
- 第10章 国際交流・協力の推進
- 第11章 ICTの活用の推進
- 第12章 安全・安心で質の高い学校施設の整備
- 第13章 防災・減災対策の充実
- 第14章 文部科学省改革，及び行政改革・政策評価等の推進

目次

大学入試改革の現状について	1
1 高大接続改革について	1
2 大学入学者選抜における英語4技能評価について	2
3 大学入学者選抜における記述式問題について	2
4 大学入試のあり方に関する検討会議について	3
新型コロナウイルス感染症に関する対応について	5
1 新型コロナウイルス感染症について	5
2 学校における対応について	5
3 科学技術関係の対応について	9
4 スポーツ関係の対応について	9
5 文化関係の対応について	10

第1部 特集

特集1 教育の情報化～GIGAスクール構想の実現に向けて～	13
第1節 教育の情報化を取り巻く現状	14
1 学校におけるICT環境、利活用の現状	14
2 学校教育の情報化に関する動向	18
第2節 教育の情報化に関する施策	18
1 先端技術活用推進方策	18
2 GIGAスクール構想の実現に向けて	20
第3節 今後に向けて	25
特集2 ラグビーワールドカップ2019日本大会の軌跡とレガシー	29
第1節 総論	30
第2節 大会の開催について	30
1 開催期間	31
2 参加チーム	31
3 試合形式	31
4 試合会場（開催都市）	31
5 大会結果	32
6 令和元年東日本台風への対応	35
7 大会を支えたボランティアの活躍	35
第3節 日本代表の活躍	36
1 予選プール 第1戦 日本－ロシア	37
2 予選プール 第2戦 日本－アイルランド	37
3 予選プール 第3戦 日本－サモア	38
4 予選プール 第4戦 日本－スコットランド	38
5 決勝トーナメント 準々決勝 日本－南アフリカ	38
第4節 大会成功へ向けて	39
1 国内への普及・啓発	39
2 ラグビーを通じた国際交流	42
3 地方自治体の取組	45
第5節 大会のレガシー	49
1 ラグビーワールドカップ2019日本大会がもたらしたもの	49
2 今後のラグビー普及へ向けた取組	51
3 今後の国際競技大会の国内開催へ向けて	52

第1章	教育再生の着実な推進	57
総論		58
第1節	教育政策をめぐる動き	58
1	中央教育審議会	58
2	教育再生実行会議	59
第2節	教育振興基本計画に基づく教育施策の推進	62
1	はじめに	62
2	第3期教育振興基本計画の策定について	62
第3節	教育施策の総合的推進のための調査研究	65
1	政策課題に対応した調査研究	65
2	専門的事項に関する調査研究及び教育活動支援	66
3	国際共同研究等	66
4	研究活動等の成果の公開	70
第2章	東日本大震災からの復興・創生の進展	71
総論		72
第1節	創造的復興を実現する人材の育成	72
1	福島県双葉郡教育復興ビジョン	72
2	創造的復興教育の更なる推進に向けて	73
3	福島イノベーション・コースト構想の実現に向けた取組	74
第2節	絆 <small>きずな</small> づくりと活力あるコミュニティ形成	75
1	学びの場を通じたコミュニティ再生	75
2	大学や研究所等を活用した地域の再生	75
第3節	学びのセーフティーネット	76
1	文教施設等の復旧	76
2	就学のための経済的支援	77
3	学習支援・心のケア	78
第4節	震災後の社会を生き抜く力の養成	79
1	防災教育の充実	79
2	学校での放射線等に関する教育	79
第5節	原子力発電所事故への対応	80
1	学校等における線量の低減等	80
2	環境回復や廃止措置などの原子力災害を踏まえた 研究開発・人材育成の取組	80
3	原子力損害賠償への対応	81
第3章	生涯学習社会の実現	83
総論		84
第1節	国民一人一人の生涯を通じた学習の支援	84
1	社会人の学びの推進	84
2	障害者の生涯を通じた学習の支援	85
3	専修学校教育の振興	87
4	多様な学習機会の提供	87
5	学習成果の評価・活用	88
第2節	現代的・社会的な課題に対応した学習等の推進	90
1	少子化対策	90
2	意欲ある高齢者の能力発揮を可能とする高齢社会への対応	90
3	人権教育の推進	91
4	男女共同参画社会の形成に向けた取組	91
5	児童虐待の防止	92
6	子供の貧困対策の推進	93
7	主権者教育の推進	94

8	消費者教育の推進	95
9	環境教育・環境学習の推進	96
10	読書活動の推進	96
第3節	社会教育の振興と地域全体で子供を育む環境づくり	99
1	社会教育の振興	99
2	社会教育施設を通じた様々な施策の展開	100
3	社会全体で子供たちの学びを支援する取組の推進	101
第4節	家庭教育支援の推進と青少年の健やかな成長	105
1	地域の多様な主体が連携協力した家庭教育支援の充実	105
2	青少年の健全育成の推進	108

第4章	初等中等教育の充実	111
総論		112
第1節	新しい時代の初等中等教育の在り方の検討	112
1	検討の背景・経緯	112
2	現在の検討状況	113
第2節	学習指導要領が目指す教育の実現	114
1	新学習指導要領について	114
2	我が国の子供たちの学力・学習状況	119
第3節	学校における働き方改革の推進	122
1	公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法の一部を改正する法律の成立について	123
2	勤務時間管理の徹底と学校・教師の業務の適正化等	124
3	改革サイクルの確立	125
4	学校における条件整備	126
5	更なる検討	126
第4節	科学技術系人材を育成するための理数教育の推進	127
1	理数好きな子供の裾野の拡大	127
2	子供の才能を見だし伸ばす取組の充実	127
第5節	グローバル人材の育成に向けた教育の充実	128
1	グローバル社会の中で特に求められる力	128
2	英語をはじめとした外国語教育の強化	128
3	高校生の国際交流	129
4	高等学校におけるグローバル人材育成の取組	130
5	国際バカロレアの推進	130
6	在外教育施設における教育の充実	131
7	帰国児童生徒・外国人の子供等に対する教育の充実	131
第6節	キャリア教育・職業教育の推進	133
1	キャリア教育の推進	133
2	職業教育の推進	134
3	高等学校卒業後の就職の状況	135
第7節	高等学校改革の推進	136
1	高等学校教育をめぐる現状	136
2	新時代に対応した高等学校改革	136
第8節	教科書の充実	137
1	教科書検定	138
2	教科書採択	138
3	義務教育教科書無償給与	139
4	教科用特定図書等の普及充実	139
5	学習者用デジタル教科書	140
第9節	いじめ・不登校等の生徒指導上の諸課題への対応	140
1	生徒指導上の諸課題	140
2	教育相談体制の整備・充実	149
3	体罰の禁止	150

第10節	道徳教育の充実	151
第11節	人権教育の推進	152
第12節	子供の健康と安全	153
	1 学校における食育、学校給食の推進	153
	2 学校保健の充実	154
	3 学校安全の推進	155
第13節	きめ細かで質の高い教育に対応するための教職員等の指導體制の整備	157
	1 教師の資質能力の向上	157
	2 新学習指導要領の円滑な実施と学校における働き方改革のための指導・運営体制の構築	163
第14節	生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の振興	166
	1 幼児教育・保育の無償化の円滑かつ着実な実施	166
	2 幼稚園の教育活動・教育環境の充実	167
	3 子ども・子育て支援新制度	168
第15節	障害のある子供一人一人のニーズに応じた特別支援教育の推進	170
	1 特別支援教育をめぐる現状	170
	2 多様な学びの場の整備	171
	3 地域・学校における支援体制の整備 一発達障害を含む障害のある子供たちへの支援一	175
第16節	地方教育行政の在り方と地域とともにある学校づくり	177
	1 教育委員会制度	177
	2 地域と学校の連携・協働の推進	178
第17節	少子化に対応した活力ある学校づくりの推進	178
	1 公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引	179
	2 学校規模の適正化及び少子化に対応した学校教育の充実策に関する実態調査の概要	179
	3 少子化に対応した活力ある学校づくりの推進	179
第18節	夜間中学について	180
第19節	幼児・児童・生徒に対する経済的支援の充実	182
	1 小学校就学前教育段階における経済的支援	182
	2 義務教育に係る教育費負担軽減	182
	3 高等学校段階に係る教育費負担軽減	183
第5章	高等教育の充実	185
	総論	186
第1節	高等教育施策の動向	186
	1 2040年に向けた高等教育のグランドデザイン	186
	2 令和元年度の大学改革の動向	188
第2節	学生に対する経済的支援の充実と社会的・職業的自立に対する支援	191
	1 高等教育機関へのアクセスの確保	191
	2 学生の就職活動支援及び大学におけるキャリア教育・職業教育の充実	194
第3節	高等教育のさらなる発展に向けて	197
	1 大学教育の質保証・向上、大学の経営力の強化	197
	2 大学入学者選抜の改善	202
	3 地域・社会に開かれた高等教育	203
第4節	グローバル人材育成と大学の国際化	204
	1 双方向の留学生交流の推進	204
	2 大学の国際化	204
第5節	専門人材の育成	206
	1 医療系人材の養成	206
	2 専門職大学院	207
	3 専門職大学	209
	4 高等専門学校	210
	5 専門学校の現状と最近の施策	210

第6章	私立学校の振興	211
	総論	212
	第1節 私立学校法の改正	212
	第2節 私立学校に対する助成	213
	1 私立大学等に対する助成	213
	2 私立高等学校等に対する助成	215
	3 私立学校施設高度化推進事業	216
	4 私立専修学校に対する助成	216
	第3節 私立学校振興方策の充実	216
	1 日本私立学校振興・共済事業団の事業	216
	2 私立学校に関する税制	217
	3 学校法人に対する経営支援	218
第7章	科学技術・学術政策の総合的推進	219
	総論	220
	第1節 科学技術・学術政策の展開	220
	1 第5期科学技術基本計画	220
	2 科学技術・学術政策を推進するための取組	220
	第2節 未来の産業創造と社会変革に向けた新たな価値創出の取組	221
	1 未来に果敢に挑戦する研究開発の推進	221
	2 世界に先駆けた「Society 5.0」の実現	222
	3 「Society 5.0」における競争力向上と基盤技術の強化	222
	第3節 経済・社会的課題への対応	224
	1 持続的な成長と地域社会の自律的な発展	224
	2 国及び国民の安全・安心の確保と豊かで質の高い生活の実現	229
	3 地球規模課題への対応と世界の発展への貢献	231
	4 国家戦略上重要なフロンティアの開拓	233
	第4節 科学技術イノベーションの基盤的な力の強化	239
	1 人材力の強化	239
	2 知の基盤の強化	244
	3 資金改革の強化	260
	第5節 イノベーション創出に向けた人材、知、資金の好循環システムの構築	262
	1 オープンイノベーションを推進する仕組みの強化	262
	2 新規事業に挑戦する中小・ベンチャー企業の創出強化	265
	3 「地方創生」に資するイノベーションシステムの構築	265
	第6節 科学技術イノベーションと社会との関係深化	266
	1 世界に先駆けた「Society 5.0」の実現	266
	2 研究の公正性の確保	269
	第7節 科学技術イノベーションの推進機能の強化	269
	1 大学改革と機能強化	269
	2 研究開発法人改革と機能強化	270
	3 科学技術イノベーション政策の戦略的国際展開	270
第8章	スポーツ立国の実現	271
	総論	272
	第1節 東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組	272
	1 国際競技力向上に向けた強力で持続可能な人材育成や環境整備	272
	2 ドーピング防止体制の推進	277
	3 Sport for Tomorrowの推進	278
	4 オリンピック・パラリンピック教育	278
	5 スポーツ・インテグリティの確保に向けた取組の推進	279
	第2節 第2期スポーツ基本計画とスポーツ振興財源	280
	1 第2期スポーツ基本計画について	280
	2 スポーツ振興財源	280

第3節	スポーツを通じた健康増進	282
	1 スポーツ参画人口の現状	282
	2 スポーツ実施率向上のための施策	283
第4節	子供のスポーツ機会の充実	286
	1 子供の体力の現状と課題	286
	2 学校における体育・運動部活動の充実	287
第5節	スポーツに関わる多様な人材の育成とスポーツを通じた女性の活躍促進	290
	1 スポーツに関わる多様な人材の育成	290
	2 スポーツを通じた女性の活躍推進	290
第6節	障害者スポーツの振興	291
	1 障害者スポーツの環境の整備	291
	2 全国障害者スポーツ大会	293
	3 主な国際障害者スポーツ大会	293
第7節	大学スポーツの振興	294
第8節	スポーツの成長産業化	294
	1 スタジアム・アリーナ改革の推進	294
	2 スポーツ団体の経営力強化	295
	3 スポーツの場におけるオープンイノベーションの推進	295
	4 スポーツ指導スキルとスポーツ施設のシェアリングエコノミーの推進	295
第9節	スポーツを通じた地域活性化	296
	1 地域のスポーツ施設の整備・運営	296
	2 スポーツツーリズム振興に向けた取組	296
第10節	スポーツを通じた国際交流・協力	298
	1 スポーツ国際戦略の策定と展開	298
	2 スポーツの国際交流・協力	298
	3 国際競技大会の招致・開催に対する支援	298
	4 国際交流・協力の基盤の整備	299
第9章	文化芸術立国の実現	301
	総論	302
第1節	文化芸術推進基本計画（第1期）と文化庁予算及び組織について	302
	1 文化芸術推進基本計画（第1期）について	302
	2 文化庁予算及び組織について	302
	3 文化庁の京都移転について	304
第2節	東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた文化プログラム	304
	1 文化プログラムの展開について	304
	2 文化庁における取組について	305
第3節	舞台芸術活動等の推進	306
	1 舞台芸術等の創造活動への効果的な支援	306
	2 芸術文化振興基金	307
	3 新進芸術家等の人材育成	307
	4 文化庁芸術祭の開催	307
第4節	メディア芸術の振興	308
	1 アニメーション、マンガなどのメディア芸術の振興	308
	2 日本映画の振興	309
第5節	子供たちの芸術教育の充実・文化芸術活動の推進	309
	1 学校における芸術教育・文化部活動の充実	309
	2 子供たちの文化芸術活動の推進	310
第6節	文化芸術による共生社会の実現	311
	1 障害者等による文化芸術活動の推進	311
	2 アイヌ文化の振興	311
第7節	地域における文化の振興	311
	1 多様な文化を生かした地域づくり	311

	2 生活文化等の振興・普及	313
第8節	文化財の保存と継承	313
	1 文化財保護制度の改革	313
	2 文化財の指定をはじめとする保存・継承のための取組	315
	3 埋蔵文化財の保護	324
	4 古墳壁画の保存と活用	325
	5 世界文化遺産と無形文化遺産	325
	6 文化財の防火対策	327
第9節	文化財をはじめとする文化資源を活用した付加価値の創出	327
	1 文化資源を活用したインバウンドのための環境整備	327
	2 日本遺産の魅力発信	328
	3 史跡等における歴史的建造物の復元等に関する基準について	329
第10節	文化芸術によるイノベーションの創出，国家ブランドの構築	330
	1 文化経済戦略の推進	330
	2 企業等による芸術文化活動への支援	330
	3 国際文化交流の総合的な推進と国際協力への取組	330
第11節	博物館・劇場等の振興	333
	1 博物館の振興	333
	2 劇場・音楽堂等の振興	337
第12節	社会の変化に対応した国語・日本語教育に関する施策の推進	338
	1 国語施策の推進	338
	2 外国人に対する日本語教育施策の推進	342
第13節	新しい時代に対応した著作権施策の展開	346
	1 インターネット上の海賊版対策の強化をはじめとする著作権法改正	346
	2 平成30年改正等の円滑な施行に向けた対応	347
	3 著作権の円滑な流通の促進	348
	4 著作権教育の充実	349
	5 国際的課題への対応	349
第14節	宗教法人制度と宗務行政	350
	1 宗教法人制度の概要	350
	2 宗務行政の推進	350
第10章	国際交流・協力の推進	353
	総論	354
第1節	教育・スポーツ・文化分野における国際交流・協力	355
	1 外国人材の受入れ・共生のための施策の推進	355
	2 留学生交流の促進	356
	3 教員・青少年などの国際交流	360
	4 スポーツ・文化を通じた国際交流・協力の推進	361
	5 国際機関等の国際的枠組みにおける取組	361
	6 国際教育協力・国際協働の推進	363
第2節	科学技術外交の推進	365
	1 科学技術外交の意義	365
	2 科学技術外交を推進するための重層的な国の取組	365
第3節	国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）事業への参加・協力	370
	1 教育における取組	371
	2 科学における取組	373
	3 文化における取組	375
第11章	ICTの活用の推進	377
	総論	378
第1節	教育の情報化	378
	1 学習指導要領の改訂と情報活用能力の育成	378
	2 遠隔教育の推進	380

3	校務の情報化の推進	380
4	障害のある子供たちの支援	382
5	青少年を有害情報から守るための取組の推進	382
第2節	映像作品やICTを活用した教材の普及・奨励	384
第3節	ICTを活用した情報発信	384
1	文部科学省の取組に関する情報発信	384
2	我が国の文化発信の強化	385
第12章	安全・安心で質の高い学校施設の整備	387
総論		388
第1節	安全・安心な学校施設の整備	389
1	学校施設の耐震対策	389
2	老朽化した学校施設の長寿命化対策の推進	390
3	学校施設における事故防止及び防犯対策の充実	394
4	学校施設の室内環境対策	394
第2節	快適で豊かな施設環境の構築	395
1	新たな時代に応じた学校施設への取組	395
2	環境を考慮した学校施設づくり	396
3	公立特別支援学校の教室不足への対応	398
4	廃校施設・余裕教室の有効活用	398
第3節	未来を拓く教育研究基盤の形成	399
1	今後の国立大学等施設の方向性	400
2	国立大学等施設の整備充実に向けた取組	402
3	大学等の施設づくりへの技術支援	402
第13章	防災・減災対策の充実	405
総論		406
第1節	防災・減災対策の充実	406
1	防災体制の確立	406
2	災害予防の推進	406
3	災害応急対策の取組	408
4	災害復旧への支援	408
5	防災に関する研究開発の推進	409
第14章	文部科学省改革，及び行政改革・政策評価等の推進	411
総論		412
第1節	新しい文部科学省の創生に向けた省改革の取組	412
第2節	行政改革等の推進	413
1	地方分権改革	413
2	国家戦略特区	414
3	構造改革特区	414
第3節	政策推進・評価	414
1	政策推進のための新たな取組	414
2	政策評価の実施	415
3	政策評価結果の政策への反映	418
第4節	独立行政法人評価	418
1	独立行政法人制度の概要	418
2	独立行政法人評価の実施	418

Column

1 各自治体の例.....	27
2 ラグビーワールドカップのボランティアに参加して	53
3 イノベーションの芽を育む科研費	246
4 NTC屋内トレーニングセンター・イースト（東館）について	275
5 新しい国立競技場の竣工.....	277
6 「Sport in Lifeプロジェクト」について	285
7 スポーツ文化ツーリズムの推進	297
8 文化観光の推進：「文化観光拠点施設を中核とした地域における 文化観光の推進に関する法律」について.....	306
9 平成30年度「国語に関する世論調査」 ～国語に関してどのようなことを国に期待しますか～	340

本白書に記載した地図は、我が国の領土を網羅的に記したものではありません。